



いながわ

編集・発行 猪名川町 総務部 総務課
〒666-0202
兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑11-1
電話番号 072 (766) 0001 (代表)
FAX番号 072 (766) 3732

人の動き	人口: 32,240 (+17)
	男: 15,582 (+7)
	女: 16,658 (+10)
	世帯: 11,207 (+11)
	(平成20年2月1日現在)

~ 2月は省エネルギー月間 ~ みんなで省エネ生活を始めましょう!



洗濯にはお風呂の残り湯を利用して節水しましょう

みんなで取り組めば大きな効果

一年で最も寒く、暖房器具が手放せない季節になりました。暖房需要が増える2月は「省エネルギー月間」です。エネルギーを大切に使うことは、資源の節約だけでなく、環境を守ることもつながります。こまめにスイッチを切る、暖房を適温にするなど、身近なところから省エネを実践してみませんか。

省エネルギーで地球温暖化防止

地球温暖化がますます深刻化し、環境に大きな影響をおよぼしています。地球温暖化防止のために、私達は無駄なエネルギーの消費を減らすことが必要です。

「省エネ」という「我慢する」「無理して」といったイメージでとらえがちです。しかし、一人ひとりが「これは無駄かな?」と考え、少しずつ無駄を省くだけで電気代などの節

家庭でできる省エネ

家庭においても、ちょっとした工夫で、省エネ効果があります。次に紹介する省エネ方法を参考に、皆さんもぜひチャレンジしてみてください。

町の助成金制度

町では、次のような助成制度を行っています。

ごみ減量化機器（電気式生ごみ処理機・自然堆肥型生ごみ処理容器）購入助成金制度

助成金額 購入価格（消費税抜き）の5分の4（1,000円未満切捨て）、最高40,000円 指定店でのご購入が条件
問合せ環境対策室（766-8712）

太陽光発電システム設置費補助金制度

助成金額 太陽電池の最大出力1kw当り40,000円、最高160,000円 計画段階で要相談
問合せ環境対策室（766-8712）

雨水貯留施設設置助成金制度

助成金額 購入費および設置費用の総額の3分の2、最高35,000円
問合せ上下水道課（766-8716）

電気・ガス機器の省エネ

エアコン
温度は夏は28度、冬は20度にして、必要なときだけつける。フィルターはこまめに掃除する。扇風機を併用し、暖まった空気を循環させる。

冷蔵庫

ものを詰め込み過ぎない。無駄な開閉はしない。設定温度を適切にする。壁から適切な間隔で設置する。熱い物はさましてから入れる。

照明器具

省エネ型の蛍光灯や電球型蛍光灯を使うようにする。照明器具はこまめに掃除する。人のいない部屋の照明は、こまめに消す。

テレビ

テレビを見ないときは消す。画面は明るすぎないようにする。

掃除機

前もって部屋の片付けをしてから、効率よく掃除機をかける。ごみパックはこまめに取り替える。

お風呂

お風呂にはふたをする。シャワーを出しっぱなしにしない。

洗濯機

洗濯物はまとめて洗う。お風呂の残り湯を利用する。洗剤は適量を使う。

食卓の省エネ

献立を立ててから買い物に

家庭でいちばん電気を消費するものは?

家庭では、エアコン・冷蔵庫・照明器具・テレビの4つで電気の約7割が使われていると言われています。買い替えるときには、エネルギー消費効率の良い機器を選ぶようにしましょう。

着るもので体感温度アップ

寒くても、エアコンの設定温度を上げる前に、着るものを工夫しましょう。
【例】カーディガン(+2.2度)、ひざかけ(+2.5度)、靴下(+0.6度)



電気機器の待機時消費電力を減らしましょう

電気機器は、主電源を切らない限り、本体が操作信号をいつ受けてもいいように、待ち状態を保っているため、待機中も電力は消費されています。

家庭で消費する電力のうち、年間約1割が待機時消費電力になると言われており、見逃せない省エネの大敵です。

待機時消費電力を減らすには、こまめに主電源を切り、長期間使わない機器は、プラグを抜く習慣をつけましょう。毎回プラグを抜くのが面倒な人は「スイッチ付きタップ」を使ってタッ

プのスイッチを切るようにすると簡単です。



スイッチ付きタップを使って待機時消費電力を減らしましょう

行き、食べられる量を作るようにする。近くのお店へ買い物に行くときは、徒歩や自転車で行くようにする。買い物にはマイバッグを持って行く。レジ袋をもらわないようにする。
旬の食材・地元の食材を使う
栄養価が高く、温室栽培などで余分なエネルギーが使われていない旬の食材を使う。輸送エネルギーが少なく、鮮度の高い地元産食材を使う。
食事は家族そろって食べる
料理を温めなおしたり、保温すると余分なエネルギーが必要になるので、できるだけ

家族そろって作りたてを食べるようにする。
自動車の省エネ
ふんわりアクセルでやさしく発進する。加減速の少ない運転をする。エンジンをブレーキを積極的に使う。エアコンの使用を控える。無用のアイドリングはやめる。タイヤの空気圧を適正に保つ。不要な荷物は積まないようにする。公共交通機関の利用を心がける。
問い合わせは、環境対策室（766-8712）へ。